

あいち農産物生産流通レポート

平成24年6月号

| | | |
|--|--|----|
| 情報サロン | | |
| ・ブドウ「シャインマスカット」の栽培マニュアルを作成 (農業総合試験場) | | 1 |
| 地域トピックス | | |
| ・八名丸コロッケをご賞味ください (新城設楽農林水産事務所) | | 3 |
| 東日本情報 | | |
| ・「青果物健康推進協会設立10周年記念シンポジウム」 が開催されました。 (東京事務所) | | 4 |
| 西日本情報 | | |
| ・園芸施設の夏期高温対策技術を開発 ～暑い夏でも施設内温度を4～7℃低下できます!～ (農業総合試験場) | | 6 |
| フラワーページ | | |
| ・愛知県における花育の取組について (園芸農産課) | | 8 |
| 青果 | | |
| ・愛知産青果物の動向(名古屋・東京市場) | | 10 |
| ・名古屋・東京市場における青果物の6月の見通し | | 11 |
| 花き | | |
| ・切花・鉢花の6月の見通し(県内市場) | | 23 |
| 輸出入 | | |
| ・主要農産物の輸出入実績(2012年3月) | | 27 |
| 関連指数 | | 28 |

内容についての問い合わせ先

愛知県東京事務所行政課農産物流通対策グループ

(03)-5492-5400

愛知県農林水産部食育推進課

(052)-954-6421

ブドウ「シャインマスカット」の栽培マニュアルを作成

農業総合試験場

1. はじめに

ブドウ「シャインマスカット」は(独)農研機構・果樹研究所が育成し、平成18年に品種登録された新品種です。マスカット風味があり、糖度も高く、食味が非常によいことから、全国で栽培が急増しており、一昨年頃から県内でも流通し始めています。本県でも直売農家を中心に導入が進み、本年度から出荷量が増加する見込みです。愛知県産は後発となったこともあり、他県産に負けない優れた品質の果実を供給することが重要です。そこで、愛知県農業総合試験場では、本県における栽培技術の高位平準化を図るため、これまでの試験結果をもとに、基本的な栽培管理方法をまとめた愛知県版「シャインマスカット」栽培マニュアルを作成しました。

2. 栽培マニュアルの概要

「シャインマスカット」は、種なし栽培の方が着果が安定し、果粒が大きく房の形の良い果実が生産できるため、マニュアルでは種なし栽培を中心にまとめてあります。

(1) 大粒の「シャインマスカット」をつくる

近年、種なしとともに、大粒のぶどうに対する人気も高まっています。「シャインマスカット」の栽培では、やや強めの新梢に着果させ、摘心などの新梢管理を行います。また、種なし果実を生産するため、ジベレリンなどの植物成長調整剤を適切に使用することで、1粒12g以上の果実生産を目指します。ただし、「シャインマスカット」はもともと樹勢が強く、特に幼木期は枝の伸びが旺盛で果粒が大きくなりません。幼木期にはできるだけ早期に樹を拡大し、樹勢を落ち着かせることが重要です。



写真 シャインマスカットの果房

左2房: 3年生樹の果房

右2房: 14年生樹の果房

同じ栽培管理でも、3年生樹の方が、果粒が小さい。

(2) おいしい「シャインマスカット」をつくる

「シャインマスカット」は甘みの強さが味の特徴になっています。1房の大きさが大きいと、粒による糖度のばらつきが大きくなるため、1房500g程度の大きさが適当です。このためには開花時に、先端部分3cmを残して花穂を整形し、結実後に1房あたり40粒程度に仕上げます。また、たくさん着果させ、樹にかかる負担が大きくなると、果実糖度が低くなる傾向があります。500gの房を1㎡当たり3房に制限し、10a当たり換算の着果量を、1,500kg程度にすることで、糖度18度以上の果実ができます。葉の繁り具合との関係も深く、せん定や発芽後の芽かき作業で、1㎡当たり7本程度の新梢を残し、収穫直前に「巨峰」「ピオーネ」などと比べ、やや葉が多めに繁った状態にするのが適当です。

八名丸コロッケをご賞味ください

新城市名産の愛知の伝統野菜「八名丸さといも」を使った『八名丸コロッケ』が愛知東農業協同組合「八名丸里芋部会」で商品開発されました。

「八名丸さといも」は肉質が柔らかく、甘みと強い粘り気があるのが特徴で、子いも・孫いもが青果物として流通し、多くの消費者に親しまれ今日に至っていますが、親いもは子いもや孫いもに比べて食感が硬く、あまり流通していませんでした。

「八名丸さといも」の親イモの有効利用と、「八名丸さといも」のブランド力の向上と周年を通じて供給できる新たな加工品の開発にとり組みました。

この度、開発された「八名丸コロッケ」は、誰にでも親しんでいただけるように、「おやつ」として、また「惣菜」としても食べやすい味付けにしています。

特徴

一般的なジャガイモのコロッケとの違いは、ジャガイモの「ホクホクとした食感」に対し、さといもの特徴である「柔らかい食感」を持った一味違うコロッケに仕上がっております。

ぜひとも、新城市の新名物「八名丸コロッケ」をご賞味ください。

なお、お買い求めは次の店舗にて、一つ90円で販売しています。

販売店舗

- ・ Aコープしんしろ店
新城市平井字中田 6 - 1
- ・ グリーンセンターしんしろ内
野菜の台所『食舞館』
新城市豊栄鳥居前 2 2 1 - 1



八名丸コロッケ



八名丸さといも

「青果物健康推進協会設立10周年記念シンポジウム」 が開催されました。

去る5月24日(木)、東京都中央卸売市場大田市場業務棟大ホールにて 特定非営利活動法人「青果物健康推進協会」の設立10周年を記念して、これまでの活動報告と研究発表を兼ねたシンポジウムが開催されましたので紹介します。

講演には、市場関係者、スーパー担当者、産地駐在員、種苗会社など約120人が集まりました。内容としては、

「野菜・果物がヒトにどう効くのか?」とのお題に対して、林先生から、トマトのダイエット効果と称して、今年2月に大学教授より報告があったのを覚えているかとの問いかけがあり、大学教授は、やせるとは一度も言っていない。「中性脂肪を燃やす効果があり、脂肪肝の改善なる。」との発言が消費者側では、ストレートに痩せる効果があると伝わっているとし、林先生は、「こういった効果を伝えるニュースは新事実だけのニュース性を報道されやすい。他にも青果物の機能性において証明されている素晴らしい点は多くあるが繰り返しては報道してくれない。青果物の機能性の信用度についても、人で効果を証明したものの特保などを取っているものは客観的にその効果を期待できるが、動物実験の段階や、一定の人の体験談などだけでは疑わしいものが多いのではないかと。いずれにしても特定の成分、品目だけで機能的な健康効果を期待するのではなく多くの青果物をバランス良く摂取することをお勧めする。」とのことでした。

<開催概要>

日時 : 平成24年5月24日(木)16:00
会場 : 大田市場 事務棟2階 講堂
内容 : 「野菜・果物がヒトにどう効くのか?」
「青果物消費拡大(販売促進)のヒント」
シンポジスト : 林 美美(医学博士・米国登録栄養士)
宮島則子(学習院女子大学講師)
長谷川理恵(VFT・モデル)
金栗 渚(JA 熊本経済連)
コーディネーター : 近藤卓志(青果物健康推進協会事務局長)

「青果物消費拡大(販売促進)のヒント」では、まず、学習院大学の宮島先生から、東京の荒川区立汐入小学校で管理栄養士をしていた時の活動「白菜わっしょい!」が紹介されました。

その内容としては、2010年の夏、白菜の価格下落で、産地が困っている時、青果物健康推進協会の近藤事務局長から、「長野県八ヶ岳の高原白菜を学校給食で使用していただろうか?」とそれを聞いた宮島先生は、「いただけるのであれば、ありがたくちょうだいいたします。」と即答し、全農との連携による「白菜わっしょい!」のプロジェクトが発進したとのことでした。

給食用の80kgと児童1人に1個の白菜(計810個)が届けられることになり、まず、給食の献立を連続3日間の白菜メニューに変更、夏のこの時期に連続3日間の白菜メニューははじめての経験だったそうです。さらに白菜を1人1個ずつ持ち帰らせる「白菜わっしょい!」を行い、1・2年生は、白菜を持ち帰るのは危険という判断により、保護者が取りに、3年生以上の児童が大きな袋に入った白菜を抱えて下校し、みんな笑顔だったそうです。「学校で白菜を無料配布する」という前代未聞の取組みはこの地域全体が3~7日間ほとんどすべての家庭で白菜を食べるという学校・家庭・地域が一体になって取り組

んだすばらしい食育活動となったとのことでした。一人でも多くの人に新鮮白菜をおいしく食べてもらい、生産者のみなさんによるこんでほしいという思いがギッシリ詰まった「白菜わっしょい！」となったそうです。今後、国産の新鮮野菜がムダにならないように、農協・生産者と学校給食が連携して、余剰農産物を活用できるようなシステムをつくること が課題だと強く感じたとのことでした。

続いて、全国で実施する食育活動の推進役であるベジフルティーチャー（VFT）の各分野へ向けた活動の事例紹介が行われました。

（１）企業を対象とした食育プログラムの実施

企業での特定保険指導を行っている健康保険組合と連携し、従業員の健康管理を目的とした食生活改善のための研修会等の食育啓発活動の実施。

事例として、ある企業の健康保険組合での取組内容が紹介されました。

グループワークによる食生活改善セミナー

電子レンジ等で簡単にできる野菜料理等の調理でのセミナー

事業所間をネットでつないでの食事バランス等に関するセミナー

セミナー参加者へのメールマガジン配信（セミナーの復習等）

セミナー参加者の「野菜マスター」受検への誘導

以上の取組の結果、参加者の食生活を見直す意識が高まったというアンケート結果が得られたとのことでした。

（２）子どもを対象にした食育活動の実施

児童が、食事バランスやごはんなど主食の大切さ、カルシウム摂取の重要性を理解し、実践度が高まることを目的にカリキュラムを開発し、小学校における食育出前事業を実施。（平成23年度：全国11都道府県14校で実施）

実施内容として、「地元の野菜を知って、野菜博士になろう」をテーマに授業を担当の先生とベジフルティーチャーと共同で実施されました。

旬の地元野菜を食べることのメリット、食事バランスガイドに沿ってのベジフルティーチャーが説明。

グループワークで、野菜カードを使ってゲーム感覚で副菜摂取の考え方を学んだ。

事前に地元野菜や郷土料理についての宿題を実施した。

以上の取組結果としては、児童が「栄養のバランスを考えるようになった」「野菜に対しての会話が増えた」「残食率が減った」等の効果があったとのことでした。

（３）量販店等の青果物販売担当者を対象とした取組の実施

メロンの熟度の見分け方等青果物に対する基礎知識を学ぶことによるお客様とのコミュニケーション力アップや、販売場面での効果的なポップの作成方法などをグループワークを通じて実施、パートやアルバイトの人にも参加してもらい即、現場で活かすことができたとのことでした。

最後に近藤事務局長が、紹介した3つの取組は消費拡大をめざしたサイドからの取組であるが、産地サイドによる販売促進の取組ともニアイコールであるので今後とも産地とより連携しての取組が重要であると締めくくって終了しました。

園芸施設の夏期高温対策技術を開発

～暑い夏でも施設内温度を4～7 低下できます！～

1 開発の背景・ニーズ

夏期昼間の温室は換気を行っても40 を超え、作物の生育開花に大きなダメージを与えることから、その対策が強く求められていました。そこで、超微粒ミストを中心に夜冷や不織布ポットの根圏冷却などとの組み合わせ技術の開発に取り組みました。

超微粒ミストは噴霧する水滴が十数ミクロンと従来の細霧冷房より微小で瞬時に蒸発し、その気化熱を利用して超省エネルギーで室温の降下が可能です。代表的なものとして愛知万博で紹介されたドライミストがあります。

2 成果の内容

(1) バラでの超微粒ミストと夜冷の組み合わせ

遮光しないガラス温室でも超微粒ミストによって昼温が平均4～5 下がり、葉温も4 程度下げることができます(図1)。超微粒ミストの降温・加湿の作用で、無遮光でも花弁焼け・葉焼けを防止できます。遮光するとさらに2 ほど降下しますが、光量も減ります。超微粒ミストと夜冷の組み合わせでは、遮光処理区より、無遮光区でバラの品質も良く、夏秋期収量で54%増収しました(表1)。超微粒ミストと組み合わせる夜冷の温度は、慣行(20)よりも高い23 が良く、電気使用量は慣行よりも約3割削減できます。超微粒ミストと夜冷(23)の組み合わせでの給液濃度は、冬期と同様のEC 1.4dS・m⁻¹で充分です。

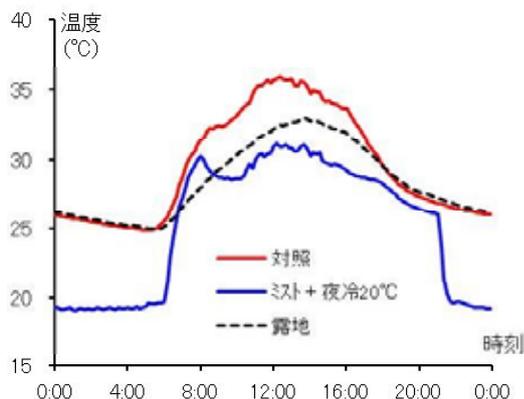


図1 無遮光ガラス室での超微粒ミスト降温効果

(平成22年7月7日～9月13日の時刻別平均気温)

表1 超微粒ミストと夜冷の組み合わせにおける外部遮光がローテローゼ切り花の収量・品質に及ぼす影響(平成23年)

| 開花期 | 外部遮光 | 収量(本/株) | 切り花重(g) | 切り花長(cm) | 花高(mm) |
|-------------|------|---------|-----------------|----------|--------|
| 1番花(8/7まで) | 有 | 2.0 | 27.1 | 60.3 | 40.8 |
| | 無 | 2.9 | 31.0 | 62.3 | 43.3 |
| 有意性 | | | NS ² | NS | NS |
| 2番花(9/12まで) | 有 | 2.1 | 27.3 | 72.5 | 42.5 |
| | 無 | 3.0 | 30.7 | 68.7 | 43.0 |
| 有意性 | | | * | * | NS |
| 3番花(11/7まで) | 有 | 2.0 | 37.3 | 79.6 | 47.1 |
| | 無 | 3.5 | 36.8 | 76.0 | 48.8 |
| 有意性 | | | NS | NS | * |

² NSは有意差なし *は5%水準で有意差あり

(2) 花壇苗での超微粒ミストと不織布ポットの組み合わせ

超微粒ミストにより苗の生育や開花が促進され、ポリ乳酸製不織布ポットの根圏冷却効果を組み合わせると出荷期がさらに前進します。また苗の出荷率や品質向上に効果があります（表2）。栽培ベンチ付近のみの噴霧でも、温室全体に噴霧する場合と同様に気温は平均2～4ほど低下します。ポインセチアでは、高温による奇形葉の発生や生育阻害が回避でき、品質維持・向上による販売単価の確保が期待できます。

表2 パンジー、プリムラの開花率及び出荷適期鉢率（平成22年）

| 試験区 | | パンジー | | プリムラ | |
|-------|--------|------|--------|------|--------|
| ミスト噴霧 | ポットの種類 | 開花率 | 出荷適期鉢率 | 開花率 | 出荷適期鉢率 |
| 有 | 不織布 | 100% | 100% | 67% | 67% |
| 有 | 黒ポリ | 100% | 67% | 42% | 42% |
| 無 | 不織布 | 88% | 39% | 17% | 8% |
| 無 | 黒ポリ | 25% | 0% | 0% | 0% |

注1)出荷適期鉢率は、調査日に出荷規格(草丈・株幅10cm以上で開花株)に適合していた株の割合。

注2)パンジーは定植8/13、調査10/1。プリムラは定植9/9、調査11/12。

(3) トマトでのスポット夜冷育苗と超微粒ミストの組み合わせ

超微粒ミストを噴霧した稼働時間帯の平均気温は慣行よりも5以上、細霧より2～3低下します。超微粒ミストの噴霧によりトマトの草勢は強まり、果実の裂果が減少するため、可販果収量は慣行区より増加します。組み合わせ技術として開発したスポット夜冷育苗システムを利用して育成した夜冷苗は、慣行苗より第一果房着生位置が1.1節低下し(表3)、11月までの初期収量が1割増加します。夜冷育苗・超微粒ミスト・地温抑制効果が高いマルチの組み合わせで、年内可販果収量は慣行に比べて50%程度の増収を達成できます。名古屋市中央卸売市場における9月～10月の5年平均単価は384円/kg、11月～12月は335円/kgと高く、これらの時期の収量が増えることから、一層の増益が期待できます。



写真1 超微粒ミスト噴霧状況

表3 スポット夜冷育苗システムによる夜冷処理がトマト第1果房着生位置に及ぼす影響（平成23年）

| 試験区 | 第一果房着生位置 節 |
|----------|---------------|
| 夜冷25日処理区 | 9.8 |
| 夜冷30日処理区 | 9.9 |
| 夜冷35日処理区 | 10.2 |
| 慣行育苗区 | 10.9 |



愛知県における花育の取組について

「花育」とは、幼児、・児童の成長期において、花と緑に親しみ、育てる機会を提供し、やさしさや美しさを感じる情操面の向上を図ることです。また、花や緑を介して地域のつながりを深めるなど、花を教育、地域活動に取り入れる取組について言われています。

(財団法人日本花普及センター「花育活動推進方策」より)

愛知県では、愛知県花き温室園芸組合連合会、愛知県経済農業協同組合連合会とともに、花の王国あいち推進事業実行委員会を形成し、花育活動を推進しています。

1 地域における花育教室の実施

花き生産者、流通関係者、NFD（日本フラワーデザイナー協会）等が小中学校に出向き、花の栽培や流通についての説明やフラワーアレンジメント教室や寄せ植え教室等を開催して花に親しむ機会をつくっています。

2 花に込めたメッセージ募集

花を贈る時に相手に伝えたいメッセージを県民から募集しています。日頃の感謝の気持ちや、お世話になった方にお礼を伝えるメッセージなど、多くの方に花への興味や関心を持っていただきました。

【平成 23 年度実績】

平成 23 年 7 月 1 日～8 月 31 日まで募集

家族や友人にあてたメッセージ 862 点

東日本大震災の被災地にあてたメッセージ 869 点



「頑張ればいつか花が咲く。」どこかいつもネガティブな幼い私にお母さんが言った言葉。今も心の中で私を強く支えています。ありがとう。

応募があったメッセージ

3 あいちキッズ・フラワー・フェスタ2011

花とふれあうことで、子供達の優しい心を育て、花に親しむ習慣づくりを推進する花育を目的として、平成23年9月23日、愛知豊明花き地方卸売市場で「あいちキッズ・フラワー・フェスタ2011」を開催しました。子供58人を含む101人が参加し、寄せ植えや模擬せり等を体験し、花に親しんでいただきました。



寄せ植え、模擬せり

4 その他

愛知県では、農林水産省が「花育」を呼びかける以前より、小中学校の花壇コンクール「フラワー・ブラボー・コンクール」を実施し「花育」に取り組んでいます。

【平成24年度実績】県内149校が参加

また、平成24年度は、花育指導者と地域の小中学校や団体等の窓口となるような仕組み「仮称：花育ティーチャー制度」作りをしていきます。

【お願い】

地域で花育教室を開催される場合は園芸農産課花きグループまで情報提供してください。

愛知産青果物の動向

青果物の見通し」及び「花きの見通し」ページにおいて使用する『変動の幅を表す用語』につきましては、下記の基準で記載しております。

わずか : ± 2 % 台以内
 や や : ± 3 ~ 5 % 台
 かなり : ± 6 ~ 15 % 台
 大 幅 : ± 1 6 % 以上

名古屋中央卸売市場（品目：おおば）

| | 入 荷 量 (t) | | 卸 売 価 格 (円/kg) | | 前年の主な他産地 (上位3産地) |
|--|--------------|---------------|--|-------|---------------------|
| | | うち愛知産 | | うち愛知産 | |
| 23年実績 | 18.1 | 16.2 (90%) | 2464 | 2464 | 大分 (5%) 高知 (4%) |
| 24年見通し | 17 | - | 2400 | - | |
| 入荷量及び卸売価格の概要と見通し | | | 卸売市場から産地への要望・提言等 | | |
| <p>主な産地は豊橋。天候は、年度当初は低温だったが、回復傾向にあり温度は上昇してくる見込み。生育は順調で、問題のある産地は無い。夏場の温度により生育が左右されるので注意が必要。震災の影響が薄れ単価が下がる見込み。 入荷量は前年よりやや下回り、価格は前年をやや下回る見込み。</p> | | | <p>生産者の高齢化が進んでいる。若い生産者は他品目に転向する傾向にある。手間がかかる品目なので、若い生産者はやりたがらない。若い生産者の増加を望む。 若年層ほどおおばを食べる習慣がないので、消費量を増やすためには、おおばの若年層の食文化への浸透が必要。</p> | | |

東京都中央卸売市場（品目：ハウスみかん）

| | 入 荷 量 (t) | | 卸 売 価 格 (円/kg) | | 前年の主な他産地 (上位3産地) |
|---|--------------|-------------|---|-------|---------------------------------|
| | | うち愛知産 | | うち愛知産 | |
| 23年実績 | 621 | 92 (15%) | 964 | 1,051 | 佐賀 (66%) 愛知 (15%) 大分 (8%) |
| 24年見通し | 570 | - | 1,010 | - | |
| 概 要 と 見 通 し | | | 卸売市場から産地への要望・提言等 | | |
| <p>佐賀を中心に愛知、大分から8割の入荷を占める。引き続きハウスみかんの加温面積は減少傾向。ブドウ類の入荷が少なく、ハウスみかんの引き合いが強い。佐賀は平年比2~3日の遅れ。6月20日過ぎから入荷が一気に増える見込み。大分は平年並みのペースで入荷があり、6月末がピーク。愛知はほぼ計画通りだが、やや色つきが遅れている。 入荷量は前年比5~10%減少、価格はやや上回る見込み。</p> | | | <p>ハウスみかんは5月から7月にかけてのギフト商材としての引き合いが強い。 愛知産は、どの産地よりも食味が良く、品質管理もしっかりしており、果物専門店や量販店などからの信頼が高いだけに評価も厳しい。出荷にあたっては特に浮皮や着色などに注意して選果して欲しい。</p> | | |

名古屋・東京市場における青果物の6月の見通し

名古屋中央卸売市場

5月17日現在

単位：入荷量＝トン、卸売価格＝円/kg

| 品目名 | 区分 実績と見通し | 入荷量 | 卸売価格 | | | 前年主要産地(%) (愛知産比率) | |
|---|--------------|--------|------|-----|-----|----------------------|----------------------|
| | | | 上旬 | 中旬 | 下旬 | | |
| 野菜 | 19年 | 37,066 | 183 | 185 | 179 | 187 | 愛知 25% |
| | 20年 | 32,995 | 222 | 218 | 228 | 219 | 長野 15% |
| | 21年 | 35,947 | 205 | 209 | 210 | 194 | 茨城 8% |
| | 22年 | 33,692 | 225 | 243 | 223 | 206 | 長崎 6% |
| | 23年 | 32,261 | 228 | 229 | 222 | 223 | |
| 計 | 5カ年平均 | 34,392 | 213 | - | - | - | 前年及び本年の 入荷量・価格の動き |
| | 24年見通し | 32,400 | 229 | - | - | - | |
| 産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し | | | | | | | |
| 産地は地元の愛知、長野、茨城が中心。低温の傾向により、全体に小玉傾向。低温は6月中には回復してくる見込み。入荷量、価格ともに前年並みの見込み。 | | | | | | | |
| だい | 19年 | 2,347 | 86 | 85 | 92 | 83 | 青森 62% |
| | 20年 | 2,208 | 77 | 81 | 79 | 73 | 愛知 25% |
| | 21年 | 2,196 | 77 | 70 | 85 | 75 | 北海道 10% |
| | 22年 | 1,867 | 92 | 86 | 91 | 99 | 鹿児島 1% |
| | 23年 | 1,830 | 86 | 77 | 81 | 107 | |
| こ | 5カ年平均 | 2,090 | 83 | 80 | 86 | 86 | 前年及び本年の 入荷量・価格の動き |
| | 24年見通し | 1,600 | 130 | 110 | 120 | 150 | |
| 産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し | | | | | | | |
| 産地は青森、愛知が中心。気温は低温で、これにより小玉傾向。この傾向は6月まで続くかもしれない。雪により青森や北海道からの入荷が少ない。入荷量は前年をかなり下回り、価格は前年を大幅に上回る見込み。 | | | | | | | |
| に | 19年 | 1,856 | 187 | 179 | 198 | 187 | 岐阜 39% |
| | 20年 | 1,827 | 116 | 118 | 110 | 121 | 徳島 25% |
| | 21年 | 1,543 | 204 | 189 | 210 | 219 | 北海道 9% |
| | 22年 | 1,635 | 135 | 115 | 150 | 143 | 愛知 7% |
| | 23年 | 1,614 | 136 | 125 | 141 | 150 | |
| じ | 5カ年平均 | 1,695 | 155 | 145 | 161 | 163 | 前年及び本年の 入荷量・価格の動き |
| | 24年見通し | 1,500 | 160 | 140 | 160 | 180 | |
| 産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し | | | | | | | |
| 産地は岐阜、徳島が中心。徳島はLサイズ中心で、2Lは少ない。6月上旬に終わりを迎える。岐阜は、作地面積が減少し、入荷量が減少する見込み。いずれも低温により入荷量減少。入荷量は前年をかなり下回り、価格は前年を大幅に上回る見込み。 | | | | | | | |

東京都中央卸売市場

5月25日現在

単位：入荷量 = トン、卸売価格 = 円 / kg

| 品目名 | 区分 実績と見通し | 入荷量 | 卸売価格 | | | 前年主要産地(%) (愛知産比率) |
|--|--------------|---------|------|-----|-----|----------------------|
| | | | 上旬 | 中旬 | 下旬 | |
| 野菜計 | 19年 | 133,725 | 197 | 196 | 201 | 千葉 18% |
| | 20年 | 127,808 | 238 | 242 | 238 | 茨城 15% |
| | 21年 | 134,861 | 224 | 229 | 221 | 長野 9% |
| | 22年 | 130,336 | 232 | 225 | 214 | 群馬 7% |
| | 23年 | 126,782 | 233 | 229 | 237 | (愛知産比率 2%) |
| | 5ヵ年平均 | 130,702 | 225 | - | - | 前年及び本年の 入荷量・価格の動き |
| 24年見通し | | 127,000 | 230 | - | - | |
| 産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し | | | | | | |
| <p>葉菜類は関東産地と長野、また果菜類、土物類は西南暖地からの入荷が中心となる。産地背景が変わる時期であるが各産地とも冬期、春先の低温の影響で生育に遅れがあったが回復に向かっている。 入荷量、価格ともに前年並みの見込み。</p> | | | | | | |
| だいこん | 19年 | 8,038 | 76 | 76 | 75 | 青森 62% |
| | 20年 | 8,458 | 72 | 64 | 74 | 千葉 25% |
| | 21年 | 7,737 | 89 | 83 | 89 | 北海道 5% |
| | 22年 | 8,676 | 78 | 97 | 75 | 宮城 2% |
| | 23年 | 8,455 | 84 | 75 | 100 | (愛知産比率 0%) |
| | 5ヵ年平均 | 8,273 | 80 | 79 | 82 | 前年及び本年の 入荷量・価格の動き |
| 24年見通し | | 8,050 | 95 | 110 | 80 | 95 |
| 産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し | | | | | | |
| <p>青森と千葉からの入荷が中心となる。青森は主力のトンネルものが寒さで播き付けが遅れたことに加え生育遅れもある。千葉はシーズン終盤だが引き続き太物は少なく小ぶり傾向。 入荷量は前年をやや下回り、価格は5月からの高値基調もあり前年をかなり上回る見込み。</p> | | | | | | |
| にんじん | 19年 | 6,914 | 102 | 107 | 94 | 千葉 75% |
| | 20年 | 6,262 | 218 | 236 | 204 | 埼玉 11% |
| | 21年 | 6,396 | 129 | 129 | 132 | 茨城 5% |
| | 22年 | 6,321 | 153 | 165 | 145 | 中国 3% |
| | 23年 | 7,044 | 117 | 130 | 114 | (愛知産比率 0%) |
| | 5ヵ年平均 | 6,587 | 142 | 152 | 136 | 前年及び本年の 入荷量・価格の動き |
| 24年見通し | | 6,800 | 130 | 125 | 130 | 135 |
| 産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し | | | | | | |
| <p>千葉からの入荷が中心となる。播種期及び生育期の低温でやや遅れ気味であったが気温の上昇とともに回復傾向にあり品質も良好。埼玉についても同様で生育はやや遅れ気味だが回復傾向。 入荷量は多かった前年をやや下回り、価格は前年をかなり上回る見込み</p> | | | | | | |

名古屋市中央卸売市場

単位：入荷量 = トン、卸売価格 = 円 / kg

| 品目名 | 区分 実績と見通し | 入荷量 | 卸売価格 | | | 前年主要産地 (%) (愛知産比率) | |
|--------------------------|--------------|--|------|-----|-----|-----------------------|------------------|
| | | | 上旬 | 中旬 | 下旬 | | |
| ほうきさい | 19年 | 2,500 | 98 | 109 | 113 | 72 | 長野 82% |
| | 20年 | 2,330 | 76 | 82 | 76 | 72 | 茨城 16% |
| | 21年 | 2,042 | 87 | 78 | 83 | 102 | 群馬 1% |
| | 22年 | 2,142 | 74 | 83 | 71 | 68 | |
| | 23年 | 1,679 | 71 | 81 | 68 | 70 | |
| 5カ年平均 | | 2,139 | 82 | 88 | 84 | 77 | 前年及び本年の入荷量・価格の動き |
| 24年見通し | | 1,750 | 75 | 80 | 75 | 70 | |
| 産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し | | <p>産地は長野が中心。次いで茨城。長野は天候に恵まれず、生育遅れ。6月上旬から増加する見込み。これからの季節は、ほうきさい自体の入荷量が減少する。 入荷量、価格ともに前年をやや上回る見込み。</p> | | | | | |
| | | | | | | | |
| キヤベツ | 19年 | 3,980 | 94 | 128 | 81 | 73 | 愛知 43% |
| | 20年 | 3,779 | 78 | 69 | 73 | 94 | 茨城 40% |
| | 21年 | 3,518 | 81 | 62 | 81 | 107 | 長野 8% |
| | 22年 | 4,458 | 72 | 81 | 65 | 71 | |
| | 23年 | 3,917 | 62 | 47 | 60 | 83 | |
| 5カ年平均 | | 3,930 | 77 | 78 | 72 | 85 | 前年及び本年の入荷量・価格の動き |
| 24年見通し | | 3,700 | 90 | 100 | 80 | 90 | |
| 産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し | | <p>産地は愛知、茨城が中心。両県とも6月の中旬が出荷のピーク。それ以降は徐々に減少見込み。長野は低温で生育遅れ気味。群馬は低温回復しつつある。 入荷量は前年をやや下回り、価格は前年を大幅に上回る見込み。</p> | | | | | |
| | | | | | | | |
| ほうれんそう | 19年 | 351 | 526 | 483 | 515 | 591 | 岐阜 78% |
| | 20年 | 344 | 489 | 446 | 471 | 563 | 群馬 7% |
| | 21年 | 294 | 540 | 477 | 632 | 520 | 長野 5% |
| | 22年 | 310 | 508 | 522 | 510 | 491 | 愛知 4% |
| | 23年 | 235 | 573 | 530 | 610 | 580 | |
| 5カ年平均 | | 307 | 524 | 489 | 541 | 549 | 前年及び本年の入荷量・価格の動き |
| 24年見通し | | 250 | 550 | 550 | 550 | 550 | |
| 産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し | | <p>産地は岐阜が中心。次いで長野、北海道。気温が低い産地が多く、その影響で生育が遅れている。5月下旬～6月上旬にピークが来る。6月中旬以降に順調に入荷する見込み。 入荷量は前年をかなり上回り、価格は前年をやや下回る見込み。</p> | | | | | |
| | | | | | | | |

東京都中央卸売市場

単位：入荷量＝トン、卸売価格＝円/kg

| 品目名 | 区分 実績 と見通し | 入荷量 | 卸売価格 | | | 前年主要産地(%) (愛知産比率) | |
|--------------------------|------------------|--|------|-----|-----|----------------------|----------------------|
| | | | 上旬 | 中旬 | 下旬 | | |
| ほう き さい | 19年 | 5,263 | 54 | 56 | 51 | 54 | 長野 45% |
| | 20年 | 5,280 | 66 | 52 | 59 | 87 | 茨城 39% |
| | 21年 | 6,378 | 58 | 62 | 57 | 55 | 群馬 15% |
| | 22年 | 5,368 | 56 | 65 | 59 | 45 | 岩手 0% |
| | 23年 | 5,856 | 55 | 47 | 57 | 60 | (愛知産比率 -%) |
| さい | 5カ年平均 | 5,629 | 58 | 56 | 57 | 60 | 前年及び本年の 入荷量・価格の動き |
| さい | 24年見通し | 5,600 | 65 | 70 | 65 | 60 | |
| 産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し | | <p>茨城が終盤を迎え、長野、群馬の高冷地もの の入荷が増加する。長野、群馬ともに定植後も 気温が低めに推移したことから前年より若干遅 れてのスタートとなる見込み。茨城の残量は少 なく早く切り上がる。 入荷量は前年をやや下回り、価格は月前半を 中心に堅調に推移し、前年を大幅に上回る見込 み。</p> | | | | | |
| | | <p>数量 (t) と 単価 (円/kg) の推移グラフ。数量は棒グラフ、単価は折線グラフで示されています。数量は7月～12月にかけて増加傾向にあり、1月～3月にピークを記録し、その後減少傾向にあります。単価は7月～9月に上昇傾向にあり、10月～12月にピークを記録し、その後減少傾向にあります。</p> | | | | | |
| キャ ベ ツ | 19年 | 13,972 | 68 | 63 | 64 | 78 | 千葉 47% |
| | 20年 | 14,767 | 67 | 60 | 63 | 80 | 茨城 24% |
| | 21年 | 17,218 | 63 | 63 | 60 | 65 | 神奈川 9% |
| | 22年 | 15,975 | 75 | 103 | 69 | 55 | 東京 6% |
| | 23年 | 14,641 | 52 | 38 | 44 | 81 | (愛知産比率 3%) |
| ベ ツ | 5カ年平均 | 15,315 | 65 | 66 | 60 | 71 | 前年及び本年の 入荷量・価格の動き |
| ベ ツ | 24年見通し | 14,500 | 70 | 75 | 70 | 65 | |
| 産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し | | <p>関東産地からの入荷が中心。生育は、茨 城はGW期の降雨の影響で小玉傾向、千葉 は量、品質ともに回復傾向で潤沢な入荷が 見込まれる。 入荷量は前年並みで、価格は安かった 前年を大幅に上回る見込み。</p> | | | | | |
| | | <p>数量 (t) と 単価 (円/kg) の推移グラフ。数量は棒グラフ、単価は折線グラフで示されています。数量は7月～11月にかけて増加傾向にあり、12月にピークを記録し、その後減少傾向にあります。単価は7月～11月に上昇傾向にあり、12月にピークを記録し、その後減少傾向にあります。</p> | | | | | |
| ほう れ ん そ う | 19年 | 1,626 | 352 | 323 | 320 | 423 | 群馬 33% |
| | 20年 | 1,616 | 405 | 393 | 419 | 403 | 茨城 15% |
| | 21年 | 1,680 | 403 | 394 | 401 | 416 | 栃木 15% |
| | 22年 | 1,673 | 405 | 441 | 380 | 394 | 岩手 14% |
| | 23年 | 1,365 | 431 | 430 | 435 | 429 | (愛知産比率 0%) |
| れ ん そ う | 5カ年平均 | 1,592 | 398 | 395 | 390 | 412 | 前年及び本年の 入荷量・価格の動き |
| れ ん そ う | 24年見通し | 1,400 | 410 | 420 | 410 | 400 | |
| 産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し | | <p>関東産地に加え岩手からの入荷が本格化 してくる。群馬は中山間地もの中心とな るが、ほぼ順調な生育で前年並の出荷が見 込まれる。岩手も生育遅れも回復傾向。 入荷量は前年並みで、価格は高かった前 年をやや下回る見込み。</p> | | | | | |
| | | <p>数量 (t) と 単価 (円/kg) の推移グラフ。数量は棒グラフ、単価は折線グラフで示されています。数量は7月～11月にかけて増加傾向にあり、12月にピークを記録し、その後減少傾向にあります。単価は7月～11月に上昇傾向にあり、12月にピークを記録し、その後減少傾向にあります。</p> | | | | | |

名古屋市中央卸売市場

単位：入荷量＝トン、卸売価格＝円/kg

| 品目名 | 区分 実績と見通し | 入荷量 | 卸売価格 | | | 前年主要産地(%) (愛知産比率) | |
|--|--------------|-------|------|-----|-----|----------------------|----------------------|
| | | | 上旬 | 中旬 | 下旬 | | |
| ねぎ | 19年 | 795 | 381 | 390 | 406 | 349 | 愛知 38% |
| | 20年 | 839 | 366 | 375 | 396 | 329 | 茨城 11% |
| | 21年 | 768 | 443 | 494 | 434 | 401 | 大分 10% |
| | 22年 | 901 | 403 | 450 | 389 | 373 | 中国 8% |
| | 23年 | 726 | 373 | 429 | 365 | 354 | |
| | 5カ年平均 | 806 | 393 | 427 | 398 | 361 | 前年及び本年の 入荷量・価格の動き |
| | 24年見通し | 800 | 400 | 400 | 400 | 400 | |
| 産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し | | | | | | | |
| 産地は愛知、茨城大分が中心。長ねぎは愛知が生育遅れ。6月には増加見込み。静岡は生産終了。また、鳥取、大分の春ねぎは終了。 入荷量、価格ともに前年をかなり上回る見込み。 | | | | | | | |
| レタ | 19年 | 2,186 | 127 | 196 | 104 | 91 | 長野 99% |
| | 20年 | 2,064 | 144 | 180 | 141 | 118 | 愛知 1% |
| | 21年 | 1,580 | 171 | 201 | 184 | 139 | 三重 0% |
| | 22年 | 1,824 | 126 | 145 | 131 | 106 | 兵庫 0% |
| | 23年 | 1,708 | 141 | 128 | 134 | 192 | |
| | 5カ年平均 | 1,872 | 140 | 171 | 136 | 126 | 前年及び本年の 入荷量・価格の動き |
| | 24年見通し | 1,700 | 130 | 150 | 130 | 110 | |
| 産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し | | | | | | | |
| 産地は長野が中心。松本から北の生産地から出荷されているものは6月中～下旬にピークを迎える。兵庫産は、6月までに生産終了。 入荷量は前年並みで、価格は前年をかなり下回る見込み。 | | | | | | | |
| きゅうり | 19年 | 2,276 | 196 | 215 | 190 | 180 | 埼玉 29% |
| | 20年 | 2,316 | 221 | 166 | 233 | 276 | 愛知 22% |
| | 21年 | 1,780 | 233 | 254 | 222 | 223 | 長野 17% |
| | 22年 | 1,876 | 202 | 211 | 212 | 175 | 群馬 15% |
| | 23年 | 1,647 | 307 | 355 | 255 | 327 | |
| | 5カ年平均 | 1,979 | 228 | 233 | 221 | 234 | 前年及び本年の 入荷量・価格の動き |
| | 24年見通し | 1,700 | 270 | 250 | 250 | 280 | |
| 産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し | | | | | | | |
| 産地は埼玉、愛知、長野、群馬が中心。6月に愛知産は終了。春作の埼玉、長野、群馬は生育が良くないが、6月中～下旬に回復し、順調に入荷してくる見込み。 入荷量は前年をやや上回り、価格は前年をかなり下回る見込み。 | | | | | | | |

東京都中央卸売市場

単位：入荷量＝トン、卸売価格＝円/kg

| 品目名 | 区分 実績と見通し | 入荷量 | 卸売価格 | | | 前年主要産地(%) (愛知産比率) | |
|------------------|--------------|--|------|-----|------------------|----------------------|----------------------|
| | | | 上旬 | 中旬 | 下旬 | | |
| ね | 19年 | 4,367 | 256 | 249 | 262 | 258 | 茨城 64% |
| | 20年 | 4,353 | 367 | 437 | 339 | 320 | 千葉 19% |
| | 21年 | 4,270 | 359 | 383 | 327 | 370 | 中国 7% |
| | 22年 | 4,210 | 333 | 383 | 317 | 297 | 埼玉 4% |
| | 23年 | 4,625 | 270 | 320 | 247 | 241 | (愛知産比率 -%) |
| | 5カ年平均 | 4,365 | 316 | 354 | 298 | 296 | |
| ぎ | 24年見通し | 4,600 | 320 | 320 | 320 | 320 | 前年及び本年の 入荷量・価格の動き |
| | | 産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し | | | 数量 単価 円/kg | | |
| | | 茨城、千葉からの入荷が中心となる。茨城の生育は低温の影響からやや遅れ気味であったが気温の上昇とともに回復傾向。千葉も同様で病気の発生も少なく品質良好。入荷量は前年並みで、価格は低迷した前年を大幅に上回る見込み。 | | | | | |
| し た ス | 19年 | 7,480 | 132 | 161 | 127 | 114 | 長野 71% |
| | 20年 | 7,147 | 158 | 183 | 166 | 130 | 群馬 22% |
| | 21年 | 8,159 | 118 | 130 | 120 | 104 | 茨城 3% |
| | 22年 | 8,096 | 121 | 199 | 108 | 78 | 岩手 2% |
| | 23年 | 7,671 | 133 | 162 | 126 | 116 | (愛知産比率 0%) |
| | 5カ年平均 | 7,711 | 132 | 167 | 129 | 108 | |
| ス | 24年見通し | 7,700 | 139 | 130 | 130 | 130 | 前年及び本年の 入荷量・価格の動き |
| | | 産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し | | | 数量 単価 円/kg | | |
| | | 長野からの入荷が本格化する。長野は定植は例年よりも若干遅く、生育も低温の影響で遅れ傾向で推移しているものの回復傾向。群馬についても遅れも回復し順調で、潤沢な出荷が見込まれる。入荷量、価格ともに前年並みの見込み。 | | | | | |
| き ゆ う り | 19年 | 7,518 | 196 | 195 | 170 | 226 | 埼玉 34% |
| | 20年 | 6,901 | 229 | 248 | 223 | 218 | 群馬 16% |
| | 21年 | 7,485 | 210 | 222 | 224 | 182 | 福島 12% |
| | 22年 | 7,774 | 222 | 272 | 168 | 221 | 茨城 10% |
| | 23年 | 6,967 | 292 | 352 | 234 | 302 | (愛知産比率 0%) |
| | 5カ年平均 | 7,329 | 229 | 257 | 203 | 229 | |
| り | 24年見通し | 7,000 | 270 | 260 | 280 | 270 | 前年及び本年の 入荷量・価格の動き |
| | | 産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し | | | 数量 単価 円/kg | | |
| | | 埼玉、群馬、茨城に加え、福島からの入荷となる。関東産の加温タイプは早めに切り上がる見込み。無加温タイプは遅れは解消され平年並の出荷が見込まれる。入荷量は少なかった前年並みで、価格は前年をかなり下回るものの平年よりは高値となる見込み。 | | | | | |

名古屋市中央卸売市場

単位：入荷量＝トン、卸売価格＝円/kg

| 品目名 | 区分 実績と見通し | 入荷量 | 卸売価格 | | | 前年主要産地(%) (愛知産比率) | |
|--------------------------|--------------|--|------|-----|-----|----------------------|---------|
| | | | 上旬 | 中旬 | 下旬 | | |
| な す | 19年 | 1,351 | 291 | 304 | 284 | 284 | 愛知 54% |
| | 20年 | 1,415 | 237 | 236 | 245 | 228 | 熊本 25% |
| | 21年 | 1,184 | 293 | 278 | 293 | 311 | 宮崎 11% |
| | 22年 | 1,358 | 269 | 280 | 298 | 224 | 高知 5% |
| | 23年 | 1,013 | 388 | 376 | 390 | 413 | |
| | 5ヵ年平均 | 1,264 | 290 | 290 | 297 | 284 | |
| 24年見通し | 1,150 | 300 | 280 | 300 | 300 | 前年及び本年の 入荷量・価格の動き | |
| 産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し | | <p>産地は愛知が中心。低温の影響を受け、愛知県産は各産地で生育不良の状態。出荷のピークはない見込み。熊本は低温の影響なく、出荷順調。品薄が解消され、価格は下がる見込み。 入荷量は前年をかなり上回り、価格は前年を大幅に下回る見込み。</p> | | | | | |
| ト マ ト | 19年 | 1,734 | 256 | 237 | 233 | 301 | 愛知 37% |
| | 20年 | 1,879 | 214 | 205 | 212 | 223 | 熊本 23% |
| | 21年 | 1,814 | 218 | 211 | 216 | 226 | 三重 16% |
| | 22年 | 1,857 | 232 | 245 | 227 | 225 | 岐阜 10% |
| | 23年 | 1,472 | 276 | 277 | 265 | 312 | |
| | 5ヵ年平均 | 1,751 | 237 | 233 | 229 | 255 | |
| 24年見通し | 1,600 | 260 | 280 | 250 | 250 | 前年及び本年の 入荷量・価格の動き | |
| 産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し | | <p>産地は愛知、熊本が中心。春の産地がほぼ終了し、青森、岐阜、愛知から出荷が始まる。天候の回復により、順調な出荷が見込まれる。 入荷量は前年をかなり上回り、価格は前年をやや下回る見込み。</p> | | | | | |
| ミ ニ ト マ ト | 19年 | 294 | 544 | 474 | 519 | 672 | 愛知 40% |
| | 20年 | 376 | 462 | 426 | 450 | 511 | 熊本 35% |
| | 21年 | 319 | 524 | 515 | 519 | 538 | 和歌山 10% |
| | 22年 | 423 | 477 | 503 | 475 | 451 | |
| | 23年 | 375 | 559 | 525 | 558 | 619 | |
| | 5ヵ年平均 | 357 | 510 | 489 | 502 | 551 | |
| 24年見通し | 370 | 500 | 450 | 500 | 550 | 前年及び本年の 入荷量・価格の動き | |
| 産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し | | <p>産地は愛知、熊本が中心。6月下旬には北海道が多く出荷する見込みだが、現在生育が遅れている。6月は愛知産は小玉傾向。 入荷量は前年並みで、価格は前年をかなり下回る見込み。</p> | | | | | |

単位：入荷量＝トン、卸売価格＝円/kg

| 品目名 | 区分 実績と見通し | 入荷量 | 卸売価格 | | | 前年主要産地(%) (愛知産比率) | |
|--------------------------|--------------|--|------|-----|-----|----------------------|------------------|
| | | | 上旬 | 中旬 | 下旬 | | |
| なす | 19年 | 5,261 | 258 | 269 | 246 | 高知 | 31% |
| | 20年 | 4,661 | 343 | 335 | 362 | 福岡 | 17% |
| | 21年 | 4,875 | 348 | 326 | 251 | 群馬 | 17% |
| | 22年 | 4,273 | 365 | 342 | 338 | 茨城 | 9% |
| | 23年 | 3,672 | 424 | 419 | 465 | (愛知産比率 0%) | |
| | 5カ年平均 | 4,548 | 332 | 342 | 333 | 323 | 前年及び本年の入荷量・価格の動き |
| | 24年見通し | 3,800 | 370 | 370 | 370 | | |
| 産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し | | <p>高知、福岡に関東産地が加わる。高知、福岡は生育終盤で、上旬に出荷のピークとなる。ほ場によっては病害が散見される。群馬については生育状態は悪くなく出荷量は今後の天候次第。 入荷量は前年をやや上回り、価格は高かった前年をかなり下回る見込み。</p> | | | | | |
| | | | | | | | |
| トマト | 19年 | 9,280 | 223 | 224 | 232 | 栃木 | 24% |
| | 20年 | 8,249 | 238 | 254 | 249 | 茨城 | 15% |
| | 21年 | 8,688 | 282 | 255 | 251 | 千葉 | 13% |
| | 22年 | 9,081 | 349 | 253 | 218 | 愛知 | 11% |
| | 23年 | 8,214 | 296 | 268 | 310 | (愛知産比率 11%) | |
| | 5カ年平均 | 8,702 | 258 | 278 | 250 | 251 | 前年及び本年の入荷量・価格の動き |
| | 24年見通し | 8,700 | 270 | 270 | 270 | | |
| 産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し | | <p>関東産地からの入荷が中心で、本県からの入荷もある。栃木は、冬期の低温、日照不足で小玉果が多かったが、回復傾向で安定的な出荷が見込まれる。茨城、千葉も遅れがあったが、気温の上昇とともに回復傾向。本県産は潤沢な入荷が見込まれる。 入荷量は前年をやや上回り、価格は前年をかなり下回る見込み</p> | | | | | |
| | | | | | | | |
| ミニトマト | 19年 | 1,225 | 441 | 433 | 463 | 愛知 | 25% |
| | 20年 | 1,135 | 502 | 492 | 515 | 熊本 | 24% |
| | 21年 | 1,321 | 450 | 452 | 449 | 千葉 | 16% |
| | 22年 | 1,402 | 471 | 538 | 433 | 宮崎 | 7% |
| | 23年 | 1,328 | 520 | 473 | 510 | (愛知産比率 25%) | |
| | 5カ年平均 | 1,282 | 477 | 477 | 435 | 491 | 前年及び本年の入荷量・価格の動き |
| | 24年見通し | 1,330 | 510 | 510 | 510 | | |
| 産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し | | <p>愛知、熊本が中心に、関東産地に加え東北産地からの入荷となる。各産地とも現況は順調な生育だが、今後の天候によっては出荷減少もある。気温次第で需要増となる。 入荷量は前年並みで、価格は前年をわずかに下回る見込み。</p> | | | | | |
| | | | | | | | |

名古屋市中央卸売市場

単位：入荷量 = トン、卸売価格 = 円 / kg

| 品目名 | 区分 実績と見通し | 入荷量 | 卸売価格 | | | 前年主要産地(%) (愛知産比率) | |
|--------------------------|--------------|--|------|-----|-----|----------------------|----------------------|
| | | | 上旬 | 中旬 | 下旬 | | |
| ピーマン | 19年 | 718 | 330 | 436 | 288 | 268 | 茨城 65% |
| | 20年 | 681 | 265 | 249 | 266 | 283 | 高知 23% |
| | 21年 | 612 | 341 | 298 | 367 | 364 | 宮崎 10% |
| | 22年 | 630 | 298 | 263 | 344 | 292 | |
| | 23年 | 553 | 385 | 468 | 393 | 374 | (愛知産比率 0%) |
| マン | 5カ年平均 | 639 | 321 | 341 | 328 | 313 | 前年及び本年の 入荷量・価格の動き |
| | 24年見通し | 560 | 340 | 360 | 360 | 300 | |
| 産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し | | <p>産地は茨城が中心。高知は促成栽培ものが残っている。鹿児島の出荷は5月で終了する。東北地方の生産地は成育が遅れているが、下旬には回復してくる見込み。 入荷量は前年並みで、価格は前年をかなり下回る見込み。</p> | | | | | |
| ばれいしょ | 19年 | 3,669 | 118 | 125 | 114 | 113 | 長崎 70% |
| | 20年 | 3,219 | 80 | 81 | 77 | 85 | 静岡 13% |
| | 21年 | 2,519 | 147 | 143 | 150 | 149 | 熊本 6% |
| | 22年 | 2,702 | 160 | 153 | 167 | 163 | |
| | 23年 | 2,959 | 183 | 213 | 173 | 145 | |
| いしょ | 5カ年平均 | 3,013 | 135 | 141 | 133 | 128 | 前年及び本年の 入荷量・価格の動き |
| | 24年見通し | 3,000 | 140 | 140 | 140 | 140 | |
| 産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し | | <p>産地は長崎、静岡が中心。長崎は例年通りL中心の出荷。小玉の傾向はない。暑くなる前に出荷を終えるつもり。静岡はL中心で6月から増加の見込み。鹿児島の出荷は6月の上旬までの見込み。 入荷量は前年並みで、価格は前年を大幅に下回る見込み。</p> | | | | | |
| たまねぎ | 19年 | 4,936 | 62 | 61 | 61 | 65 | 愛知 71% |
| | 20年 | 4,300 | 53 | 47 | 52 | 63 | 兵庫 26% |
| | 21年 | 4,064 | 63 | 66 | 65 | 59 | 佐賀 1% |
| | 22年 | 4,821 | 75 | 78 | 77 | 67 | 中国 1% |
| | 23年 | 3,886 | 63 | 63 | 64 | 64 | |
| ねぎ | 5カ年平均 | 4,401 | 63 | 63 | 64 | 64 | 前年及び本年の 入荷量・価格の動き |
| | 24年見通し | 4,000 | 80 | 80 | 80 | 80 | |
| 産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し | | <p>産地は愛知、兵庫が中心。愛知は6月が出荷のピーク。2Lの比率が下がり、前年より小玉傾向。兵庫は上旬にまずまずの入荷を見込む。 入荷量は前年をわずかに上回り、価格は前年を大幅に上回る見込み。</p> | | | | | |

東京都中央卸売市場

単位：入荷量＝トン、卸売価格＝円/kg

| 品目名 | 区分 実績と見通し | 入荷量 | 卸売価格 | | | 前年主要産地(%) (愛知産比率) | |
|-------|--------------|---|------|-----|-----|----------------------|----------------------|
| | | | 上旬 | 中旬 | 下旬 | | |
| ピーマン | 19年 | 2,828 | 246 | 273 | 246 | 220 | 茨城 91% |
| | 20年 | 2,288 | 366 | 357 | 409 | 335 | 宮崎 3% |
| | 21年 | 2,366 | 307 | 331 | 330 | 253 | 高知 2% |
| | 22年 | 2,342 | 333 | 427 | 362 | 239 | 岩手 2% |
| | 23年 | 2,116 | 378 | 480 | 307 | 367 | (愛知産比率 -%) |
| マン | 5カ年平均 | 2,388 | 322 | 367 | 327 | 278 | 前年及び本年の 入荷量・価格の動き |
| | 24年見通し | 2,200 | 330 | 300 | 330 | 360 | |
| | | 産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し | | | | | |
| | | 西南暖地が終了し、茨城からの入荷が中心となる。茨城はこれまで低温と天候不順の影響から出遅れ気味できており、遅れたものが当月にずれ込む見込み。岩手は平年並に順調に推移している。 入荷量は前年をやや上回り、価格は高値で推移した前年をかなり下回る見込み。 | | | | | |
| ばれいしょ | 19年 | 8,969 | 78 | 80 | 78 | 76 | 長崎 44% |
| | 20年 | 7,374 | 147 | 148 | 145 | 147 | 千葉 13% |
| | 21年 | 7,877 | 160 | 161 | 161 | 158 | 静岡 12% |
| | 22年 | 8,517 | 198 | 211 | 194 | 186 | 茨城 11% |
| | 23年 | 8,306 | 178 | 205 | 172 | 146 | (愛知産比率 0%) |
| いしょ | 5カ年平均 | 8,209 | 151 | 160 | 149 | 141 | 前年及び本年の 入荷量・価格の動き |
| | 24年見通し | 8,700 | 120 | 120 | 120 | 120 | |
| | | 産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し | | | | | |
| | | 長崎や静岡からの入荷が中心。各産地ともに昨年に比べ生育環境は良好、関東産地の作付増もある。長崎は前年、多雨で出荷量が少なかったが本年は順調な出荷が見込まれる。 入荷量はやや前年を上回り、価格は高かった前年を大幅に下回る見込み。 | | | | | |
| たまねぎ | 19年 | 10,662 | 66 | 55 | 69 | 76 | 佐賀 48% |
| | 20年 | 11,235 | 84 | 86 | 83 | 81 | 兵庫 11% |
| | 21年 | 10,942 | 95 | 92 | 92 | 103 | 香川 11% |
| | 22年 | 10,878 | 98 | 96 | 96 | 102 | 栃木 4% |
| | 23年 | 11,472 | 70 | 63 | 71 | 77 | (愛知産比率 2%) |
| ねぎ | 5カ年平均 | 11,038 | 83 | 78 | 82 | 88 | 前年及び本年の 入荷量・価格の動き |
| | 24年見通し | 11,000 | 70 | 70 | 70 | 70 | |
| | | 産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し | | | | | |
| | | 佐賀からの入荷が中心となる。佐賀は降雨による定植遅れに加え、定植後の乾燥・低温の影響で肥大が鈍い。香川についても低温干ばつの影響で遅れ気味であったが回復傾向。兵庫についても少なめ傾向。 入荷量は前年をやや下回り、価格は前年並みの見込み。 | | | | | |

単位：入荷量＝トン、卸売価格＝円/kg

| 品目名 | 区分 実績と見通し | 入荷量 | 卸売価格 | | | 前年主要産地(%) (愛知産比率) | | |
|--------|---|--------|------|-----|-----|----------------------|------|-----|
| | | | 上旬 | 中旬 | 下旬 | | | |
| 果実計 | 19年 | 11,642 | 347 | 343 | 353 | フィリピン | 25% | |
| | 20年 | 10,549 | 342 | 338 | 356 | 愛知 | 16% | |
| | 21年 | 11,280 | 316 | 308 | 335 | 熊本 | 14% | |
| | 22年 | 9,487 | 344 | 327 | 347 | アメリカ(合) | 10% | |
| | 23年 | 9,486 | 334 | 323 | 339 | | | |
| | 5カ年平均 | 10,489 | 336 | - | - | | | |
| | 24年見通し | 9,300 | 320 | - | - | 前年及び本年の入荷量・価格の動き | | |
| | 産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し | | | | | | | |
| | 重油高の影響により、ハウスみかんは辞める農家が多い。アールスメロンも採算が厳しくなっている。重油高の影響で単価が上がり、果物の消費が落ちている。入荷量は前年並みで、価格は前年をやや下回る見込み。 | | | | | | | |
| その他メロン | 19年 | 1,489 | 301 | 349 | 336 | 284 | 熊本 | 29% |
| | 20年 | 1,386 | 296 | 350 | 312 | 281 | 茨城 | 29% |
| | 21年 | 1,340 | 267 | 312 | 285 | 278 | 愛知 | 21% |
| | 22年 | 1,558 | 237 | 253 | 255 | 266 | メキシコ | 16% |
| | 23年 | 1,059 | 281 | 291 | 280 | 299 | | |
| | 5カ年平均 | 1,366 | 276 | 311 | 294 | 281 | | |
| | 24年見通し | 1,000 | 310 | 310 | 310 | 前年及び本年の入荷量・価格の動き | | |
| | 産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し | | | | | | | |
| | 産地は熊本、茨城、愛知が中心。全産地において作付けが減少、生育遅れ。6～7月も生育は良くない見込み。入荷量は前年をやや下回り、価格は前年をかなり上回る見込み。 | | | | | | | |
| すいか | 19年 | 2,212 | 183 | 198 | 188 | 167 | 愛知 | 57% |
| | 20年 | 2,383 | 154 | 179 | 155 | 140 | 熊本 | 30% |
| | 21年 | 2,024 | 164 | 176 | 167 | 150 | 石川 | 6% |
| | 22年 | 2,370 | 156 | 180 | 156 | 136 | 鳥取 | 5% |
| | 23年 | 1,947 | 172 | 193 | 182 | 176 | | |
| | 5カ年平均 | 2,187 | 165 | 185 | 169 | 153 | | |
| | 24年見通し | 2,000 | 170 | 170 | 170 | 前年及び本年の入荷量・価格の動き | | |
| | 産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し | | | | | | | |
| | 産地は愛知、熊本が中心。熊本から愛知の順番に出荷が増えてくる。熊本は6月の入荷量は前年より増加の見込み。愛知は生育遅れ。作付け面積の減少に伴い、入荷量少ない見込み。入荷量は前年をわずかに上回り、価格は前年並みの見込み。 | | | | | | | |

東京都中央卸売市場

単位：入荷量＝トン、卸売価格＝円/kg

| 品目名 | 区分 実績と見通し | 入荷量 | 卸売価格 | | | 前年主要産地(%) (愛知産比率) | | |
|---|--------------|--------|------|-----|-----|----------------------|----------------------|-----|
| | | | 上旬 | 中旬 | 下旬 | | | |
| 果実 | 19年 | 34,498 | 376 | 382 | 368 | 茨城 | 18% | |
| | 20年 | 32,636 | 382 | 371 | 381 | 千葉 | 14% | |
| | 21年 | 37,774 | 341 | 318 | 346 | 青森 | 13% | |
| | 22年 | 31,851 | 373 | 362 | 383 | フィリピン | 13% | |
| | 23年 | 31,506 | 354 | 320 | 358 | (愛知産比率 1%) | | |
| | 5カ年平均 | 33,653 | 365 | - | - | - | 前年及び本年の 入荷量・価格の動き | |
| 計 | 24年見通し | 30,000 | 370 | - | - | - | | |
| 産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し | | | | | | | | |
| すいか類、メロン類中心におうとう、ぶどう、ハウスみかん等が入荷する。おうとうは主力の山形(露地もの)の生育がやや遅れており、入荷量はかなり少ない見通し。ぶどうは厳冬期の低温で生育遅れの状況にあり、平年をかなり下回る。平年並みに回復するのは6月下旬。入荷量は前年をかなり下回り、価格は前年をやや上回る見込み。 | | | | | | | | |
| その他 | 19年 | 5,545 | 355 | 408 | 360 | 307 | 茨城 | 82% |
| | 20年 | 4,973 | 342 | 382 | 340 | 308 | 千葉 | 10% |
| | 21年 | 6,804 | 274 | 281 | 274 | 265 | 熊本 | 6% |
| | 22年 | 4,768 | 371 | 442 | 389 | 311 | 宮崎 | 0% |
| | 23年 | 4,862 | 336 | 350 | 329 | 326 | (愛知産比率 0%) | |
| | 5カ年平均 | 5,390 | 331 | 370 | 335 | 295 | 前年及び本年の 入荷量・価格の動き | |
| メロン | 24年見通し | 4,500 | 360 | 380 | 355 | 350 | | |
| 産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し | | | | | | | | |
| 茨城中心の入荷。茨城の生育が低温の影響で遅れていたため、入荷量が少なく、高値が続いたが、6月に入ると順調な入荷になる。クインシーは6月中下旬、アンデスは6月上旬がピーク。後続産地の貴味メロンが7月にずれ込む。入荷量は前年をかなり下回り、価格は前年をやや上回る見込み。 | | | | | | | | |
| すいか | 19年 | 11,642 | 170 | 195 | 172 | 155 | 千葉 | 42% |
| | 20年 | 9,591 | 181 | 204 | 186 | 159 | 熊本 | 23% |
| | 21年 | 10,217 | 162 | 147 | 166 | 178 | 茨城 | 20% |
| | 22年 | 8,926 | 221 | 237 | 228 | 207 | 鳥取 | 6% |
| | 23年 | 8,778 | 183 | 184 | 184 | 182 | (愛知産比率 0%) | |
| | 5カ年平均 | 9,831 | 182 | 192 | 186 | 175 | 前年及び本年の 入荷量・価格の動き | |
| かい | 24年見通し | 8,350 | 190 | 191 | 191 | 189 | | |
| 産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し | | | | | | | | |
| どの産地も4月上旬までの低温の影響で、7～10日の遅れ。千葉、鳥取は回復してきており、平年並みかやや下回る。また、出荷開始もやや遅め。茨城は生育遅延が影響し、大幅に下回見込み。熊本は平年よりも長く6月末まで出荷が続く。入荷量は前年をやや下回り、価格は前年をやや上回る見込み。 | | | | | | | | |

切花・鉢花の6月の見通し

切花（愛知名港花き地方卸売市場 5月24日現在）

単位：千本、円/本

| 品目 | 区分 | | 入荷量 | 卸売価格 | 前年及び本年の入荷量・価格の動き |
|-----------------------------|---|-------|-------|------|------------------|
| | 実績等 | | | | |
| 輪 ぎ | 実績 | 19年 | 2,850 | 35 | |
| | | 20年 | 2,772 | 24 | |
| | | 21年 | 2,416 | 43 | |
| | | 22年 | 1,896 | 59 | |
| | | 23年 | 1,956 | 45 | |
| | 5ヶ年平均 | 2,378 | 40 | | |
| 24年見通し | 2,050 | 45 | | | |
| 概要 | 愛知、三重中心に入荷。昨年と同じく寒さの影響からやや遅れが見られる。特に高冷地は長野県産中心となるが5日程の遅れが見られる。色物からの出荷で白あたりは7月に入ってからの出荷となろう。愛知産では夏菊の優香が出荷はじまる。しかし、まだ品質はあまり良くない。今年は寒さがまだ残っているので神馬や精興の誠の日持ちが良いことから引き合いはまだ夏秋タイプのものと | | | | |
| 小 ぎ | 実績 | 19年 | 1,568 | 19 | |
| | | 20年 | 1,577 | 18 | |
| | | 21年 | 1,353 | 32 | |
| | | 22年 | 912 | 36 | |
| | | 23年 | 1,152 | 32 | |
| | 5ヶ年平均 | 1,312 | 26 | | |
| 24年見通し | 1,200 | 32 | | | |
| 概要 | 入荷量徐々に増えてきている。しかし、4月からの遅れが見られることから沖縄の急激な減少は全体の入荷量に響く。地物や兵庫県、奈良県産も寒さの影響から丈の短い物や細い物が多く見受けられややボリューム不足が指摘されている。しかし、全体の入荷量はあまり多くないので動きはかなり良いと思う。 | | | | |
| カー ネ ー シ ョ ン | 実績 | 19年 | 1,198 | 36 | |
| | | 20年 | 1,099 | 37 | |
| | | 21年 | 1,070 | 41 | |
| | | 22年 | 1,047 | 38 | |
| | | 23年 | 1,198 | 37 | |
| | 5ヶ年平均 | 1,123 | 38 | | |
| 24年見通し | 1,250 | 37 | | | |
| 概要 | 愛知を中心に和歌山、長野から入荷。今年が母の日からピークが少し後ろにずれた分暖地物がまだまだ残っているが、長野産の本格的な出荷は中旬からのスタートで、スタンダード中心に少し谷間が発生すると思われる。 | | | | |
| か す み 草 | 実績 | 19年 | 147 | 72 | |
| | | 20年 | 161 | 71 | |
| | | 21年 | 139 | 78 | |
| | | 22年 | 134 | 67 | |
| | | 23年 | 126 | 75 | |
| | 5ヶ年平均 | 141 | 73 | | |
| 24年見通し | 132 | 75 | | | |
| 概要 | 長野、北海道、福島等高冷地産が入荷。暖地産も前半は残るが、数量は少なめ。業務中心の動きで、高冷地産は安定した価格で動きそう。 | | | | |

単位：千本、円/本

| 品目 | 区分 | | 入荷量 | 卸売価格 | 前年及び本年の入荷量・価格の動き |
|-------------|--|-------|-------|------|------------------|
| | 実績等 | | | | |
| ゆ り | 実績 | 19年 | 452 | 125 | |
| | | 20年 | 457 | 128 | |
| | | 21年 | 427 | 139 | |
| | | 22年 | 337 | 154 | |
| | | 23年 | 410 | 140 | |
| | 5ヶ年平均 | 417 | 136 | | |
| 24年見通し | 430 | 140 | | | |
| 概要 | 新潟、岐阜、埼玉、愛知、高地等から入荷。オリエンタル系は高冷地各産地より出荷始まる。中旬までは数量も少なめで、暖地の出荷も中旬までに終了しそう。入荷量は不安定で、価格は業務の動きで変動幅は大きいが中旬以降は入荷少なく、安定してくる。LA、鉄砲は少なめの入荷で価格安定。 | | | | |
| 洋 ら ん | 実績 | 19年 | 326 | 86 | |
| | | 20年 | 347 | 78 | |
| | | 21年 | 287 | 92 | |
| | | 22年 | 321 | 81 | |
| | | 23年 | 374 | 81 | |
| | 5ヶ年平均 | 331 | 83 | | |
| 24年見通し | 390 | 81 | | | |
| 概要 | 鹿児島、愛知、静岡、三重等と輸入物が入荷。時期的に減少傾向にある。気温が上がってくるに従い、品質による価格差が大きくなっていく。 | | | | |
| ば ら | 実績 | 19年 | 1,137 | 45 | |
| | | 20年 | 1,115 | 46 | |
| | | 21年 | 1,107 | 50 | |
| | | 22年 | 1,045 | 48 | |
| | | 23年 | 954 | 53 | |
| | 5ヶ年平均 | 1,072 | 48 | | |
| 24年見通し | 1,000 | 53 | | | |
| 概要 | 愛知、三重、岐阜、和歌山から入荷。産地により冷房又は株休めの為剪定を行う産地もあり、高冷地の出荷も始まるが、日により増減がある。週末の日柄もいいため、婚礼や父の日需要で上物は期待できるが、下物の動きは重いと思われる。 | | | | |
| 枝 も の | 実績 | 19年 | 1,357 | 41 | |
| | | 20年 | 1,220 | 43 | |
| | | 21年 | 1,242 | 43 | |
| | | 22年 | 1,458 | 36 | |
| | | 23年 | 1,479 | 40 | |
| | 5ヶ年平均 | 1,351 | 40 | | |
| 24年見通し | 1,500 | 40 | | | |
| 概要 | 岐阜の山取りやアジサイ、アリアム等が中心になり、入荷。新芽も定まり、山取りや栽培物の出荷は順調に始まり、安定した価格が継続しそう。 | | | | |

| 品目 | 区分 | | 入荷量 | 卸売価格 | 前年及び本年の入荷量・価格の動き |
|--------------------------------------|---|-----|--------|-------|------------------|
| | 実績等 | | | | |
| ア ン ス リ ウ ム | 実 績 | 19年 | 23,238 | 1,058 | |
| | | 20年 | 23,173 | 1,088 | |
| | | 21年 | 25,243 | 997 | |
| | | 22年 | 15,570 | 967 | |
| | | 23年 | 19,878 | 982 | |
| | 5ヶ年平均 | | 21,420 | 1,023 | |
| | 24年見通し | | 19,500 | 950 | |
| 概要 | <p>入荷量は昨年並みか。生産メインは4～6号が例年同様に多いが、ギフト用の7号～10号の寄せ植えの取扱量が増加か。 昨年6月の主要県の入荷実績は金額ベースのシェアで1位愛知県(97.9%)、2位三重県(1.2%)、3位滋賀県(0.5%)となっている。</p> | | | | |
| フ ア レ ノ プ シ ス | 実 績 | 19年 | 24,316 | 3,241 | |
| | | 20年 | 25,642 | 3,106 | |
| | | 21年 | 28,794 | 2,706 | |
| | | 22年 | 23,846 | 2,654 | |
| | | 23年 | 25,948 | 2,942 | |
| | 5ヶ年平均 | | 25,709 | 2,925 | |
| | 24年見通し | | 26,500 | 2,900 | |
| 概要 | <p>震災の影響は少なく、入荷量は順調に増加か。単価面では大輪系が生産回復の為、供給も安定と予想。ミニ、ミディー系は入荷減少か。 昨年6月の主要県の入荷実績は金額ベースのシェアで1位愛知県(54.4%)、2位山梨県(6.9%)、3位宮崎県(6.1%)となっている。</p> | | | | |
| バ ラ 及 び ミ ニ バ ラ | 実 績 | 19年 | 17,066 | 147 | |
| | | 20年 | 30,567 | 165 | |
| | | 21年 | 38,145 | 202 | |
| | | 22年 | 26,970 | 184 | |
| | | 23年 | 28,771 | 155 | |
| | 5ヶ年平均 | | 28,304 | 174 | |
| | 24年見通し | | 28,000 | 150 | |
| 概要 | <p>入荷量は平年並みか。大輪種、復色系に人気が集中か。反面、レギュラー品種は厳しい。 昨年6月の主要県の入荷実績は金額ベースのシェアで1位岐阜県(58.4%)、2位愛知県(26.3%)、3位山口県(6.9%)となっている。</p> | | | | |

単位：鉢、円/鉢

| 品目 | 区分 | | 入荷量 | 卸売価格 | 前年及び本年の入荷量・価格の動き |
|----------------------------------|---|--------|--------|------|------------------|
| | 実績等 | | | | |
| ハイ ド ラ ジ ア | 実 績 | 19年 | 20,351 | 474 | |
| | | 20年 | 23,263 | 424 | |
| | | 21年 | 38,313 | 456 | |
| | | 22年 | 45,729 | 392 | |
| | | 23年 | 34,524 | 545 | |
| | 5ヶ年平均 | 32,436 | 455 | | |
| | 24年見通し | 34,300 | 500 | | |
| 概要 | <p>入荷量は昨年並みか。ブルー系の品種が多く5号を中心に入荷の見込み。低価格での取引で単価は落ち着くと思われる。6月からの出荷品種もあるので注意。プーリストを中心に秋色アジサイも目を引くと思われる。</p> <p>昨年6月の主要県の入荷実績は金額ベースのシェアで1位愛知県(72.1%)、2位栃木県(5.7%)、3位群馬県(5.7%)となっている。</p> | | | | |
| ス パ ティ フ ィ ラ ム | 実 績 | 19年 | 22,945 | 333 | |
| | | 20年 | 20,913 | 250 | |
| | | 21年 | 23,194 | 266 | |
| | | 22年 | 23,770 | 235 | |
| | | 23年 | 17,880 | 299 | |
| | 5ヶ年平均 | 21,740 | 276 | | |
| | 24年見通し | 17,500 | 290 | | |
| 概要 | <p>入荷量は昨年並みか。5号以上の規格は減少し、3号～4号中心の入荷を予想。単価面では安価だが安定か。</p> <p>昨年6月の主要県の入荷実績は金額ベースのシェアで1位三重県(46.9%)、2位愛知県(44.6%)、3位岐阜県(7.9%)となっている。</p> | | | | |
| ド ラ セ ナ 類 | 実 績 | 19年 | 54,090 | 675 | |
| | | 20年 | 54,542 | 686 | |
| | | 21年 | 58,131 | 562 | |
| | | 22年 | 31,960 | 648 | |
| | | 23年 | 40,127 | 649 | |
| | 5ヶ年平均 | 47,770 | 642 | | |
| | 24年見通し | 38,000 | 640 | | |
| 概要 | <p>入荷量は、燃料費の高騰や、昨年の沖縄の台風の影響等で生産減の為、減少か。入荷減になる反面、単価は多少安定か。</p> <p>昨年6月の主要県の入荷実績は金額ベースのシェアで1位愛知県(71.1%)、2位沖縄県(12.9%)、3位三重県(5.9%)となっている。</p> | | | | |

主要農林水産物の輸出入実績(2012年)

1 輸入実績

| 品名 | 3月 | | | | | | 3月までの累計 | | | | | |
|---------------|---------|-------|------------|-------|------|-------|---------|-----|-------------|-----|------|-------|
| | 数量 | 前年比 | 金額 | 前年比 | 単価 | 前年比 | 数量 | 前年比 | 金額 | 前年比 | 単価 | 前年比 |
| | トン | % | 千円 | % | 円/kg | % | トン | % | 千円 | % | 円/kg | % |
| 野菜(生鮮・冷蔵) | 102,792 | 97.6 | 9,285,717 | 103.3 | 90 | 105.9 | 271,495 | 74 | 24,198,176 | 76 | 89 | 102.8 |
| トマト | 445 | 260.4 | 162,650 | 294.3 | 365 | 113.0 | 1,001 | 154 | 352,805 | 167 | 352 | 108.5 |
| たまねぎ | 35,414 | 85.8 | 1,248,605 | 57.3 | 35 | 66.0 | 94,179 | 59 | 3,093,883 | 39 | 33 | 65.7 |
| にんにく | 1,932 | 125.6 | 214,907 | 59.0 | 111 | 46.8 | 5,026 | 89 | 530,137 | 41 | 105 | 45.5 |
| ねぎ | 4,899 | 90.6 | 667,974 | 153.1 | 136 | 167.9 | 13,346 | 72 | 1,531,019 | 97 | 115 | 135.1 |
| ブロッコリー | 4,210 | 182.2 | 591,990 | 142.4 | 141 | 78.3 | 13,139 | 148 | 1,922,653 | 121 | 146 | 81.8 |
| 結球キャベツ | 7,317 | 118.1 | 269,217 | 131.7 | 37 | 112.1 | 18,036 | 101 | 593,563 | 99 | 33 | 98.0 |
| にんじん・かぶ | 11,132 | 90.3 | 513,954 | 82.9 | 46 | 92.0 | 13,346 | 40 | 886,046 | 54 | 66 | 133.8 |
| ごぼう | 4,254 | 79.5 | 230,147 | 39.4 | 54 | 49.5 | 11,816 | 73 | 596,332 | 37 | 50 | 50.1 |
| えんどう | 391 | 145.2 | 172,518 | 228.7 | 442 | 157.9 | 952 | 121 | 357,810 | 161 | 376 | 132.7 |
| アスパラガス | 3,315 | 174.2 | 1,242,540 | 153.7 | 375 | 88.2 | 7,951 | 107 | 3,253,819 | 97 | 409 | 90.8 |
| まつたけ | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - |
| しいたけ | 633 | 126.8 | 175,768 | 139.9 | 278 | 110.3 | 1,854 | 76 | 667,560 | 107 | 360 | 140.6 |
| かぼちゃ | 19,118 | 85.6 | 1,214,513 | 89.2 | 64 | 104.9 | 58,387 | 79 | 3,529,674 | 79 | 60 | 99.3 |
| 果実(生鮮・乾燥) | 184,149 | 103.0 | 18,936,153 | 107.6 | 103 | 105.1 | 457,633 | 75 | 46,378,145 | 78 | 101 | 103.0 |
| バナナ | 94,628 | 104.3 | 6,168,032 | 105.2 | 65 | 100.0 | 252,924 | 75 | 14,985,780 | 73 | 59 | 97.9 |
| パイナップル | 15,268 | 111.1 | 883,970 | 109.6 | 58 | 98.3 | 36,219 | 77 | 2,040,341 | 76 | 56 | 98.2 |
| レモン | 3,808 | 114.5 | 392,773 | 111.2 | 103 | 97.2 | 12,724 | 94 | 1,420,247 | 96 | 112 | 102.1 |
| オレンジ | 18,349 | 108.7 | 1,708,621 | 110.1 | 93 | 101.1 | 37,074 | 82 | 3,383,704 | 80 | 91 | 98.0 |
| グレープフルーツ | 24,615 | 84.7 | 2,318,924 | 88.8 | 94 | 104.4 | 57,126 | 70 | 5,311,163 | 71 | 93 | 100.6 |
| メロン | 2,948 | 106.1 | 378,809 | 123.8 | 128 | 116.4 | 5,049 | 47 | 633,674 | 54 | 126 | 116.0 |
| ぶどう | 2,995 | 155.2 | 529,908 | 152.3 | 177 | 98.3 | 4,797 | 99 | 1,208,571 | 133 | 252 | 134.2 |
| キウイ | 625 | 345.2 | 125,139 | 327.6 | 200 | 94.8 | 1,153 | 205 | 215,394 | 187 | 187 | 91.1 |
| いちご | 25 | 618.0 | 16,783 | 688.4 | 679 | 103.0 | 58 | 327 | 41,888 | 312 | 721 | 95.4 |
| 切花(生鮮・乾燥) | 5,994 | 119.1 | 4,230,274 | 124.3 | 706 | 104.3 | 12,143 | 77 | 8,909,117 | 81 | 734 | 104.9 |
| 鳥獣肉類 | 135,783 | 90.0 | 61,359,585 | 90.6 | 452 | 99.3 | 437,896 | 76 | 189,512,767 | 75 | 433 | 98.9 |
| 牛肉(くず肉含む) | 37,440 | 86.8 | 16,279,914 | 86.4 | 435 | 99.5 | 114,747 | 72 | 46,650,138 | 70 | 407 | 96.7 |
| 豚肉(くず肉含む) | 65,933 | 97.8 | 34,616,442 | 98.0 | 525 | 100.2 | 198,111 | 78 | 103,936,029 | 78 | 525 | 100.2 |
| 鶏肉 | 25,875 | 79.0 | 6,393,598 | 74.9 | 247 | 94.3 | 106,398 | 78 | 27,554,676 | 80 | 259 | 101.6 |
| 水産物(生鮮・冷蔵・冷凍) | 152,147 | 127.1 | 81,899,187 | 121.0 | 538 | 95.2 | 442,090 | 88 | 239,249,861 | 86 | 541 | 98.2 |
| まぐろ類 | 20,209 | 104.9 | 17,937,955 | 100.4 | 888 | 95.8 | 55,961 | 80 | 49,939,227 | 78 | 892 | 98.3 |
| さば・さんま・あじ・いわし | 9,747 | 152.0 | 1,827,163 | 175.6 | 187 | 115.4 | 34,781 | 114 | 6,173,576 | 121 | 177 | 106.3 |

2 輸出実績

| | | | | | | | | | | | | |
|--------------|-----|-------|---------|-------|-------|-------|-------|----|-----------|----|-------|-------|
| 果実(生鮮・乾燥) | 645 | 41.0 | 324,511 | 69.7 | 503 | 169.9 | 1,800 | 15 | 932,738 | 25 | 518 | 163.0 |
| うんしゅうみかん | 23 | 209.1 | 13,150 | 242.1 | 581 | 122.1 | 111 | 72 | 64,813 | 68 | 585 | 94.2 |
| りんご | 592 | 38.8 | 267,433 | 65.0 | 452 | 168.0 | 1,560 | 14 | 677,765 | 20 | 434 | 149.2 |
| なし | 3 | 732.9 | 1,402 | 617.6 | 503 | 84.3 | 9 | 40 | 3,962 | 44 | 463 | 111.5 |
| 野菜(生鮮・冷蔵・乾燥) | - | - | 261,460 | 129.5 | - | - | - | - | 597,126 | 75 | - | - |
| 緑茶 | 195 | 119.6 | 463,052 | 146.2 | 2,376 | 122.1 | 494 | 74 | 1,086,061 | 88 | 2,198 | 118.1 |

資料 農林水産省大臣官房統計部「農林水産物輸出入情報」

関 連 指 数

| 項目 年月 | | 消費者物価指数 (全国 平成22年 = 100) | | | | |
|-------------|--------|--------------------------|-------|-------|-------|-------|
| | | 総合 | 生鮮野菜 | 生鮮果物 | 肉類 | 魚介類 |
| 全 国 | 22年平均 | 100.0 | 100.0 | 100.0 | 100.0 | 100.0 |
| | 23年11月 | 99.4 | 90.3 | 94.8 | 99.4 | 99.9 |
| | 12月 | 99.4 | 90.6 | 98.9 | 99.5 | 101.1 |
| | 24年 1月 | 99.6 | 106.3 | 113.5 | 99.9 | 103.2 |
| | 2月 | 99.8 | 107.1 | 118.7 | 99.7 | 101.4 |
| | 3月 | 100.3 | 108.2 | 117.9 | 99.7 | 101.8 |
| 愛 知 県 | 22年平均 | 100.0 | 100.0 | 100.0 | 100.0 | 100.0 |
| | 23年11月 | 99.3 | 91.0 | 93.4 | 98.8 | 101.5 |
| | 12月 | 99.3 | 92.3 | 98.6 | 100.0 | 103.1 |
| | 24年 1月 | 99.3 | 103.7 | 117.4 | 100.5 | 104.0 |
| | 2月 | 99.8 | 106.8 | 123.6 | 101.3 | 102.2 |
| | 3月 | 100.5 | 107.4 | 123.8 | 100.3 | 101.9 |

| 項目 年月 | | 農業物価指数 (平成17年 = 100) | | | | |
|----------|--------|----------------------|------|-------|-------|------|
| | | 農産物総合 | 米 | 野菜 | 果実 | 畜産物 |
| 全 国 | 22年平均 | 95.7 | 98.0 | 100.7 | 91.5 | 98.5 |
| | 23年11月 | 98.1 | 97.9 | 93.6 | 135.9 | 98.1 |
| | 12月 | 102.3 | 99.3 | 109.9 | 135.2 | 99.4 |
| | 24年 1月 | 109.2 | 99.9 | 131.8 | 140.2 | 97.5 |
| | 2月 | 111.7 | 99.4 | 137.4 | 143.5 | 97.9 |
| | 3月 | 114.8 | 97.4 | 145.2 | 130.8 | 97.7 |

資料 農林水産省大臣官房統計部「農業物価指数」

資料 全 国・総務省統計局「消費者物価指数月報」
愛知県・愛知県民生活部「名古屋市消費者物価指数」

| 名 古 屋 市 小 売 価 格 (円) | | | | | | | | | | | | | |
|---------------------|--------------------------------|----------|------|------|------|---------|---------|---------|------|------|---------|---------|---------|
| 品目 単位 年月 | うるち米 (単一品種、 「コシ加」 以外) | キャベツ | はくさい | ねぎ | レタス | ばれいしょ | だいこん | にんじん | たまねぎ | きゅうり | トマト | 生しいたけ | りんご(ふじ) |
| | 5 kg | 1 kg | | | | | | | | | | 100g | 1kg |
| 22年平均 | 2,236 | 158 | 172 | 603 | 419 | 313 | 142 | 314 | 203 | 510 | 615 | 201 | 447 |
| 23年11月 | 2,058 | 133 | 142 | 619 | 331 | 299 | 138 | 317 | 213 | 553 | 637 | 178 | 503 |
| 12月 | 2,053 | 118 | 128 | 565 | 401 | 286 | 113 | 356 | 224 | 687 | 665 | 183 | 447 |
| 24年 1月 | 2,058 | 211 | 152 | 705 | 625 | 280 | 150 | 302 | 216 | 721 | 651 | 182 | 531 |
| 2月 | 2,066 | 235 | 183 | 653 | 686 | 293 | 166 | 312 | 209 | 740 | 655 | 186 | 546 |
| 3月 | 2,039 | 210 | 247 | 743 | 696 | 310 | 207 | 345 | 226 | 752 | 754 | 162 | 558 |
| 品目 単位 年月 | みかん | グレープフルーツ | オレンジ | いちご | バナナ | キウイフルーツ | 緑茶(せん茶) | カーネーション | きく | バラ | 豚肉(ロース) | 牛肉(ロース) | まぐろ |
| | 1 kg | 100g | 1 kg | 100g | 1 kg | 100g | 1 本 | 100g | 1 本 | 100g | 100g | 100g | |
| 22年平均 | 604 | 312 | 382 | 143 | 254 | 682 | 603 | 162 | 166 | 326 | 223 | 752 | 479 |
| 23年11月 | 466 | 240 | 395 | - | 210 | 646 | 521 | 150 | 164 | 295 | 219 | 756 | 398 |
| 12月 | 466 | 291 | 400 | 176 | 219 | 732 | 532 | 151 | 167 | 322 | 224 | 733 | 409 |
| 24年 1月 | 575 | 295 | 366 | 189 | 227 | 701 | 547 | 156 | 159 | 306 | 230 | 752 | 408 |
| 2月 | 645 | 293 | 381 | 195 | 217 | 821 | 536 | 161 | 168 | 322 | 231 | 763 | 399 |
| 3月 | 747 | 281 | 376 | 180 | 224 | 849 | 544 | 168 | 181 | 333 | 220 | 805 | 415 |

資料 総務省統計局「小売物価統計調査報告」



いいともあいち運動って知ってる？

県内の消費者と生産者が今まで以上に**いい友**関係になる

Eat more Aichi products (イート モア アイチ プロダクツ)

= もっと愛知県産品を食べよう (利用しよう)

愛知県の農林水産業の振興や農山漁村の活性化を通じて県民全体の暮らしの向上を図るため、県民の方々に「愛知県農林水産業の応援団」になってもらい、消費者と生産者が一緒になって愛知県の農林水産業を支えていこうという「運動」です。

県民の方々に愛知県産農林水産物をもっと利用していただきたいという、「愛知県版地産地消の取組」でもあります。

あいち農産物生産流通レポート 468
平成24年6月発行
農林水産部食育推進課
〒460-8501
名古屋市中区三の丸三丁目1番2号
電話 (052) 954-6421